

広報よこすか

YOKOSUKA 2020 10

知ってください

「里親」のこと

さまざまな事情により親元で暮らすことができない子どもがいます。
そのような子どもを深い愛情と正しい理解を持って育てる家庭が「里親」です。

現在は3人の里子を
育てる
里親歴19年のOさん

新型コロナウイルス感染症 関連記事はP11・12

強いだるさや息苦しさがあるとき
帰国者・接触者相談センター(横須賀市) ☎ 822-4308 8時30分～20時
☎ 046-822-2500 FAX 822-4874 (土・日曜日、祝・休日9時～17時)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、
掲載内容は変更となる場合があります。

横須賀市コールセンター ☎ 046-822-2500 FAX 046-822-2539 8時～18時(年中無休)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため営業時間を縮小しています。 市勢情報(令和2年9月1日現在推計)
人口390,275人(前月比-630人) 世帯数167,376世帯(前月比+75世帯)

知
つ
て
く
だ
さ
い

「里親」のこと

子どもが成長する上で、特定の大人との愛着関係を形成することはとても重要なことです。家事の手伝いや家族とのけんか、親の仕事の見送りなど、「当たり前」のように思える経験は、大人になって自分の家庭を持つ時にとても役に立ちますが、それができない子どももいます。

里親制度は、そのような子どもを家庭で愛情を持って育てるための制度です。

「里親」という言葉を聞いたことはあっても、どんな制度か知らない人も多いのではないのでしょうか。なぜ里親になったのか、子どもとの生活はどんなものなのか、里親の皆さんのお話を紹介します。



児童相談課 ☎820-2323

養育里親

さまざまな事情で家族と暮らせない子どもを、一定期間自分の家庭で育てること

親族里親

両親の死亡などにより、子どもの扶養義務者などの親族が育てること

養子縁組里親

養子縁組によって養親となること

専門里親

虐待を受けた子どもや非行などの問題を抱える子ども、身体的・精神的障害のある子どもを育てること

ファミリーホーム

里親が居宅において、家庭と同様の環境で、6人程度の子どもを育てること

ボランティアファミリー

児童養護施設や、子育てに不安を持つ家庭の子どもを短期間預かること



5年前に里親になってから、5人の里子を迎え入れてきました。家族から児童相談所の現状を聞いて、「大切な時期に親の愛情を受けられず、家族のつながりや温もりを知らずに育つ子どもに何かできないか」と感じたことが里親になったきっかけです。

子どもは虐待などにより心に傷を負っていることもあるので、寄り添った養育が必要ですが、生き立ちを知らないため、どのように育てるべきか悩むこともあります。そうした苦労がある一方、家族が増えた喜びもあります。夫婦の会話が増えたり、実子の子育てを終えた後、もう一度子どもの成長を実感できたり、実子も里子をかわいがってくれて一緒に旅行や食事に行ったりもします。家族が増えて楽しいことが里親としての一番の喜びです。



アルバムには子どもとの思い出がたくさん

養育里親 Tさん



里親は養子縁組のための制度だと思われがちですが、保護された子どもを一般の家庭で育てる制度です。定年後に第二の人生の生きがいとして里親になった人もいます。「年齢的に今から小さい子どもを育てるのは…」という人には、週末だけ施設の子どもを預かる「ボランティアファミリー」という制度もあります。

大切なのは「子どもに家庭を経験させたい」という気持ちです。皆さんが思うよりもずっと身近な制度なので、堅苦しく考えず、愛情を持って育てることができる里親が増えたらいいですね。



小学校の授業で作ったお面



約20年、養育里親として活動し、2010年に横須賀で最初のファミリーホーム「われもこう」を設立しました。ファミリーホームでは家庭と同様の環境で養育します。元々住んでいた2世帯住宅をそのまま使用しています。現在は夫と長男の3人で、6人の里子を育てています。ファミリーホームの制度ができた時に里親制度が変わり、里子を受け入れできる人数が4人までと定められました。当時は6人の里子を養育していたので、2人と離れるかファミリーホームを設立するか2択でしたが、迷わず設立することを選びました。

「6人もの里子を育てるのは大変では？」と聞かれることもあります。子どもの人数分だけ楽しみが増えるし、子どもたちと話すことが生きがいになっています。もちろん食事の支度や洗濯は大変だし、お風呂の順番待ちをしていると夜中になってしまうこともあります。でもそんなことも苦にならないくらい日々の生活が充実し

ています。一番印象的だった出来事は、18歳になるまで関わった里子の1人が結婚することになったとき、夫にバージンロードを歩いてほしいと言ったことです。頼まれたときは少し困惑しましたが、当日は夫婦そろって涙が止まりませんでした。

いろいろな境遇の里子を育ててきて、一番の願いは、虐待を受ける子どもが1人でも減ることです。虐待と思われる状況を見かけたら、間違いでもいいので、まずは児童相談所に相談してみてください。児童相談所と聞くと身構えてしまう人も多いかもしれませんが、気軽に相談できます。里親制度に関心を持つ人が増えて、虐待を受ける子どもが1人でも減ってくれたらいいなと願っています。



育ててきた子どもたちやその家族と



ファミリーホーム「われもこう」Yさん

ボランティアファミリー(以下、ボラファミ)として3人の里子と約12年にわたり交流を続けてきました。最初は、日帰りとお泊まりを合わせて月3日程度から始めました。回数は児童養護施設や児童相談所と相談しながら決めることができたので、無理なく交流を続けることができました。

かつて夫が、がんによる辛い闘病生活を送っていた時には、3人の里子が千羽鶴を折って励ましてくれました。この時ほど子どもたちのありがたみを感じたことはありません。また、一番上の里子が18歳になり就職先が決まったときには「おばちゃんだけは自分のことをわかってきている」と言われ、今までこの子と一緒に過ごしてきた本当によかったと心から感じました。

ボラファミの活動をする上では悩むこともありますが、困ったことがあれば関係機関に相談できる安心感が

あります。そしてなにより、子どもたちから元気とワクワク感をもらうことができます。子どもたちの生きる力をサポートするボラファミの仲間が増えることを願いつつ、私は子どもたちに未来を託したいと思っています。

ボランティアファミリー Sさん



子どもからの数々のプレゼント



夫が亡くなった時に作ってくれた猫の切り絵

未来を担う子どもたちのために

近年、虐待により実親が養育できないなどのケースが増加しているため、里親の必要性が大きくなっています。現在、市内では33組が里親登録していますが、まだまだ不足しています。

里親になるには資格は必要ありませんが、研修などを受講する必要があります。そのほか、「心身ともに健康であること」や「子どもの養育についての理解や熱意、愛情を持っていること」などが求められます。養育する上で不安な点は里親会などに相談することができます。また、里親が一時的に休息を取る「レスパイト制度」などを利用することもできます。

現在、養護が必要な子どもの多くが児童養護施設で暮らしていますが、より多くの子どもが里親のもとで暮らせるよう取り組んでいます。

私たちの願いは、1人でも多くの子どもに家庭を経験してほしいということです。今回の特集をきっかけに少しでも多くの人に、里親制度に関心を持っていただきたいです。



児童相談課 課長補佐 小林幸恵

里親制度の詳細は市Ⓔ「里親になりませんか」をご覧ください。児童相談課(☎820-2323)へ。



取材を終えて

「里親」とは、ボランティア精神にあふれた特別な人になるもので、実子でない子を育てるのは苦勞が絶えないというイメージを持っていました。

しかし、里親の皆さんからは、純粋に子育てを楽しんでいるということが伝わってきました。

そして、必要なものは特別な資格ではなく子どもに家庭を経験してほしいという思いでした。



10月は「食品ロス削減月間」

(家庭) 資源循環推進課 ☎822-8230
(事業者) 廃棄物対策課 ☎822-8523

何が問題なの?

資源の無駄使い

食料を生産する土地や水は限りある資源です。資源不足が食料不足を生み、必要な人に食料が行き渡らなくなります。

経済的な負担

食料の生産や廃棄には多額の費用がかかっています。手付かずで捨てることは、費用を無駄にすることになります。



その食品ごみ
ちょっと待った!



余った料理、食べられないと思っていた野菜の皮などの活用方法を料理レシピサイト「クックパッド」(消費者庁のキッチン)で紹介しています。
コロッケや漬物など、いつものおかずに1品追加してみましょう。



食品ロス削減の方法

家庭

- 家にある食材を確認し、必要な分だけ買う
- 食材は上手に使い切り、食べ切れる量を作る
- 残った食材は別の料理に活用するか、適切に保存する

事業者

- 食材・食品は必要な分だけ確保する
- 小盛りや小分けメニューで提供する

市役所分館6階生活福祉課(☎822-8070)で未利用食品を受け付けています。

横須賀 フードドライブ 検索

放置自転車・違法駐車のないまちへ

土木計画課 ☎822-8236

10月は「放置自転車・バイククリーンキャンペーン」

駅前や歩道など、公共の場所に自転車などを放置すると、街の景観を損ねるだけでなく、身体の不自由な人や高齢者などの通行の妨げとなり危険です。



また、災害などの緊急時には救急・消防活動の妨げにもなるので、自転車などの放置はやめましょう。

▶市立自転車等駐車場は日曜日、祝・休日、年末年始は無料で利用できます。詳細は市圃へ。

違法駐車はやめましょう!

違法駐車は、交通事故や交通渋滞の原因となり、歩行者、緊急車両などの通行の妨げにもなります。地域や家庭で一声掛け合い、違法駐車を「しない」「させない」まちにしましょう。また、不要不急のマイカーの使用を自粛することも大切です。



地域安全課 ☎822-8217

新たな基本構想・計画を策定します

都市戦略課 ☎822-9784

基本構想・基本計画とは

まちづくりの方針を定める市の最上位計画で、本市の未来像を市民の皆さんと描き、進むべき方向性を示す重要な計画です。現在、2022年～2030年の計画を策定しています。

オンラインワークショップ

策定中の次期基本構想・基本計画((仮称)YOKOSUKAビジョン2030)について、オンラインで市民の皆さん同士での意見交換を実施します。



とき 10月29日(木)・30日(金)
19時～21時

テーマ 未来の横須賀の子育て、健康、まちづくりなど
▶テーマごとにグループに分かれます。

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 抽選40人

申込 10月1日(木)～15日(木)に市圃へ。

▶参加にはスマートフォンなどが必要です。

▶詳細は市圃へ。



市圃

ロタウイルス予防接種の定期化

こども健康課 ☎824-7141

10月1日から、ロタウイルスワクチンが定期予防接種になります。

ロタウイルスとは

乳幼児期にかかりやすい、急性胃腸炎の主な原因ウイルスです。感染力が強く、ごくわずかなウイルスが体内に入っただけで、感染する恐れがあります。

対象 ことし8月1日以降に生まれた人

接種方法 予防接種協力医療機関に問い合わせの上、接種してください。

▶予防接種協力医療機関の一覧は、市圃に掲載しています。

▶ことし4月以降に生まれた人が行った、ロタウイルス任意予防接種の助成制度もあります。詳細はこども健康課へ。

風景や街並み、食など横須賀の魅力を動画でお届け

よこすかMOVIE vol.6 史跡東京湾要塞跡 千代ヶ崎砲台跡

デジタル11チャンネル
9時25分・12時25分・20時25分

ジェイコム湘南・神奈川で毎日放送
放送時間は変更となる場合があります。



市HPからも動画をご覧いただけます。



広報課 ☎822-9815

非自発的失業者に係る軽減申請

☎健康保険課 ☎822-8233

倒産や解雇などにより離職した人は、届け出をすると国民健康保険料が軽減される場合があります。☎離職日に65歳未満で雇用保険受給資格者証に次の条件が全て記載されている人▶離職理由の番号が11・12・21・22・23・31・32・33・34のいずれか▶所定給付日数が90日以上▶離職日より対象外となることがあります。詳細は担当へ。

就学援助費の振込日

☎支援教育課 ☎822-8480

10月16日(金)に就学援助費(学用品費など)の前期支給分を振り込みます。

入学支援金の申請受付

☎支援教育課 ☎822-8480

▶対象=市内在住で来年4月に高等学校へ進学予定の、市・県民税の世帯の所得割額の合計が85,500円未満の世帯の中学校3年生(生活保護受給世帯、特待制度など入学支援金に類する支援を受ける人を除く)▶支給額・時期=6万円、来年3月▶申請期間・場所=11月2日(月)~12月28日(月)、市役所6階担当▶申請方法など詳細は市教育委員会へ。

マイナンバーカード休日交付予約

☎窓口サービス課 ☎822-8573

(マイナンバーカードを休日に受け取る場合は、「予約」が必要です。)

10月24日(出)8時30分~11時30分、市役所2号館2階マイナンバーカード交付会場☎マイナンバーカード申請後に市役所から届いた交付通知書(青い封筒に入ったはがき)を持つ人☎先着84人☎10月11日(日)~22日(休)に必要項目と生年月日、希望時間(8時30

分から30分ごと)をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ▶詳細は交付通知書に同封された案内をご覧ください▶電子証明書の更新などの手続きは行いません。

武山コミセン施設の利用休止

☎西行政センター ☎856-3157

空調設備改修工事のため、次の期間は施設を利用できません▶会議室A・B=10月1日(休)~11月30日(月)▶会議室C、音楽室、図書室、学習室=10月1日(休)~31日(出)▶和室、調理実習室=11月1日(日)~30日(月)

アイクルの臨時休館

☎アイクル ☎866-1196

10月24日(出)は、電気設備点検のため休館します。

くりはまみんなの公園の利用中止

☎公園管理課 ☎822-9561

久里浜1丁目地区の公園再整備(横浜F・マリノス練習拠点の整備など)は工事発注延期となったため、11月まで利用できませんが、12月から利用できなくなります。



案内

景観を守るルールがあります

☎まちなみ景観課 ☎822-8377

建物の新築・増築・塗り替えなどを行うときは、色彩の制限や景観づくりに関する基本指針などに基づき、事前に手続きが必要です▶景観協議書・景観法の届出書の提出=建築物が大きい場

合や景観推進地区内の地区方針で定める行為を行う場合に必要です。その他の場合は色彩協議書を提出してください▶詳細は担当へ。

ノロウイルスに注意しましょう

☎保健所生活衛生課 ☎824-2191

▶感染を防ぐポイント▶せっけんで小まめに手を洗う▶調理器具は十分に洗浄・消毒して使う▶嘔吐物や便などに直接触れない▶二枚貝は85度~90度で90秒以上加熱してから食べる。

10月は「3R推進月間」

☎資源循環推進課 ☎822-8230

3R(Reduce(リデュース)・ごみの減量、Reuse(リユース)・再使用、Recycle(リサイクル)・再資源化)を心掛け、環境に優しい行動を実践しましょう▶マイバッグを使い、 unnecessary包装を断る▶詰め替えできる商品を選ぶ▶マイボトルなど繰り返し使える容器を使う。

10月は「都市緑化月間」

☎自然環境共生課 ☎822-8559

みどりの基本計画に基づき、緑化啓発などに取り組んでいます▶パネル展=10月10日(出)~23日(金)、コースカベイサイドストアーズ2階(本町)

10月18日は「クリーンの日」

☎資源循環推進課 ☎822-9396

市内各所でクリーンよこすか地区市民の会によるポイ捨て防止やまちの美化の呼び掛けを実施します。ごみの持ち帰り・減量・リサイクル、路上での禁煙などにご協力ください。

特定健診を受診していない人へ

☎健康長寿課 ☎822-8227

横須賀市国保の特定健診を今年度まだ

受診していない人に、10月上旬に受診勧奨はがきをお送りします。新型コロナウイルス感染症の影響で各医療機関での受け入れ体制が異なる場合があるため、かかりつけ医や受診予定の医療機関に予約の上、受診をお願いします。

高齢者インフルエンザ予防接種

☎保健所健康づくり課 ☎822-4385

予防接種を受けると死亡や重症化を防ぐ効果が期待できます。流行前に予防接種を受けましょう▶期間=10月1日(休)~来年1月31日(日)☎市内在住の接種当日65歳以上の人か、市内在住の接種当日60~64歳で心臓・腎臓・呼吸器の機能がヒト免疫機能に重度の障害のある人(1人1回)▶補助額など詳細は市の協力医療機関で配布している案内か市へ。



職業技術校等就学者奨励金

☎経済企画課 ☎822-9523

指定の職業技術校へ入校した市内在住の人に奨励金を支給します▶詳細は担当へ▶かなテクカレッジ4月生若年者・子育て家庭等優先枠募集=10月5日(月)~11月2日(月)▶1月生募集=10月12日(月)~11月2日(月)▶詳細は県産業人材課(☎045-210-5715)か県へ。

コロナ差別で傷ついている人がいます。

お互いに思いやりの気持ちを持ちましょう



人権・男女共同参画課 ☎822-8219

保健所の健診・相談・検査など

市民健診・特定健診(12月実施分)

実施日 12月1日~25日の月~金曜日
12月6日(日)(がん検診(大腸・乳・子宮頸部)のみ)
12月19日(出)(上記がん検診、歯周病検診のみ)
時間 午前・午後のいずれか
ところ 保健所健診センター
予約時間 10月12日(月)以降の月~金曜日(祝・休日を除く)
9時~12時・13時~16時
申込 ☎か☎で保健所健診センター予約受付(☎822-4351☎822-4390)へ。来所での予約はできません。
▶新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、受診人数を制限しています。
▶12月のがん検診(乳・子宮頸部)は、健康診査など同日受診できません。
▶実施日は変更となる場合があります。最新の状況は市へご確認ください。

健診名

- 成人健康診査(18歳~39歳)
●特定健康診査(40歳~74歳、要受診券)
●後期高齢者健康診査(被保険者)
●がん検診(胸部・大腸・乳・子宮頸部・前立腺)
●胃がんリスク検診
●骨密度検診
●歯周病検診

お願い・ご案内

- 生活保護を受給中の人、本年度市民税が非課税世帯の人は受診無料(毎回申告が必要。受診後の返金不可)。
●託児は要予約(6カ月児~未就学児)。
●自己負担額など詳細は行政センターなどで配布するチラシか市へ。

—— 市民健診・特定健診は各委託医療機関でも実施しています ——

相談・検査など

横須賀こころの電話
月~金曜日 16時~23時
土・日曜日、祝・休日 9時~23時
第2水曜日 16時~翌6時
☎830-5407
精神保健福祉・ひきこもり相談
月~金曜日 8時30分~17時
☎822-4336
感染症(結核など)の相談
月~金曜日 8時30分~17時
☎822-4317

☎保健所健康づくり課

エイズ・性感染症の相談
月~金曜日 8時30分~17時
☎825-6117
B型・C型肝炎ウイルス検査
月・水・金曜日8時45分~9時45分
第1・第2・第4水曜日13時15分~14時15分
☎13歳以上 ☎822-4317
骨髄バンクのドナー登録
第4木曜日 9時~11時
☎18歳~54歳 ☎822-4385

10月の相談・検査など

断酒会によるアルコール問題相談
10月13日(火)・20日(火)・23日(金)
18時30分~19時
☎☎(822-4336)で担当へ。
自死遺族相談(個別)
10月14日(水)13時30分・14時30分
☎☎(822-4336)で担当へ。

すこやかんの長期休館

新型コロナウイルス感染症拡大防止と大規模修繕のため、令和3年度末まで休館します。購入済みの定期券などについては、すこやかん(☎822-4411)へ。

女性医師による女性健康相談
10月21日(水)13時30分~15時☎
女性☎☎(822-4527)で担当へ。



安全・安心な暮らしを
10月
20
特別
空
防
まちをつくりましよう
犯罪を寄せ付けない安全・安心な
地域安
☎822-

浄化槽の適正管理と定期点検
 国資源循環推進課 ☎822-8458
 所有者は定期的に清掃と保守点検、法定検査をしましょう☎▶清掃=印鑑を持参し市役所5階担当行政センターへ▶保守点検=市の登録業者へ▶法定検査=☎で(公社)神奈川県生活水保全協会(☎045-830-5721)へ。

看護職キャリアカウンセリング
 国地域医療推進課 ☎822-4751
 10月7日(水)、11月9日(月)、12月11日(金)14時~17時(1人30分)、ウェルシティ市民プラザ☎看護職、看護学生が看護職を目指す人☎各開催日の3日前までに必要項目を☎(info@nurse-cs.com)か看護職キャリアサポートYOKOSUKA☎へ▶詳細は同☎へ。

献血にご協力ください
 国大津行政センター ☎836-3531
 10月18日(日)10時~12時・13時15分~16時、根岸第3公園☎16歳~64歳の人か65歳~69歳で60歳~64歳の間に献血経験がある人

休日乳幼児健康診査
 国こども健康課 ☎824-7141

11月14日(土)9時~10時30分、ウェルシティ市民プラザ☎3歳児健診(3歳5カ月児・3歳6カ月児)・1歳6カ月児健診・乳児健診(3カ月児・4カ月児)を保護者の都合で月~金曜日に受けられない人☎先着20人☎10月12日(月)以降に☎で担当へ。

排水工事責任技術者講習会・試験
 国給排水課 ☎822-8623
 ▶更新講習会=来年1月19日(水)・20日(木)のうち1日、サンピアンかわさき

(川崎市川崎区)▶試験=来年2月4日(木)13時30分~15時30分、川崎市教育文化会館・サンピアンかわさき・カルツかわさき(いずれも川崎市川崎区)☎各6,400円☎いずれも11月30日(月)(消印有効)▶申込方法など詳細は担当へ。

イベントの中止
 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、例年開催している以下のイベントは中止します。

イベント名	問合せ先
1万メートルプロムナード・ウォーク	スポーツ振興課 ☎822-8493
市民駅伝	
横須賀菊花大会	スカナビ① ☎822-8301
Y・フェスタ追浜	追浜行政センター ☎865-1111
浦賀みなと祭花火大会	浦賀行政センター ☎841-4155
わんぱくフェスティバル	青少年会館 ☎824-5377

相談など

色彩専門家による建物の色彩相談
 国まちなみ景観課 ☎822-8377

10月16日(金)13時30分~15時30分、市役所分館3階都市部会議室☎10月12日(月)☎で担当へ。

専門家による無料相談会
 国市民相談室 ☎822-8114

▶行政相談会=10月20日(水)13時~15時30分受付、市役所1階窓口サービス課▶税理士会による相続税相談

=10月28日(水)13時~16時(1人30分)、市役所1階市民相談室☎先着6人☎10月12日(月)10時以降に☎で東京地方税理士会横須賀支部(☎824-4193)へ▶国・県・市合同行政相談会=10月29日(木)13時~16時、市役所5階正庁☎行政相談、相続・遺言・登記・境界・税金・労務・マンション管理などの相談☎10月12日(月)~26日(月)に☎で神奈川行政評価事務所(☎045-681-1100)へ▶税理士による相続税セミナー=11月13日(金)14時~16時、市役所5階正庁☎先着50人(うち個別相談は先着30組)☎10月12日(月)~11月10日(水)に必要項目と相談希望の有無、あればファクス番号を郵送か☎で東京地方税理士会横須賀支部(〒238-0013平成町2の14の4☎822-6743)へ。

マンション管理組合運営・維持管理
 国まちなみ景観課 ☎822-8077

10月24日(土)13時30分~16時30分、総合福祉会館☎☎でよこすかマンション管理組合ネットワーク(☎824-8133)へ。

高齢者・介護者のこころの相談
 国地域福祉課 ☎822-8291

11月10日(水)・17日(水)・24日(水)13時30分・14時30分、中央健康福祉センター☎☎で担当へ。

専門医によるもの忘れ相談
 国健康長寿課 ☎822-8135

11月12日(木)13時・13時20分・13時40分、11月26日(木)14時・14時20分・14時40分、総合福祉会館☎認知症と診断されたことはないが、もの忘れが気になる人とその家族☎☎で担当へ。

特定健診結果まるごと相談会
 国健康長寿課 ☎822-8227
 11月18日(水)9時30分・10時30分・13時30分・14時30分・15時30分、市役所内の会議室☎保健師によるアドバイス☎横須賀市国保加入者で特定健診を受けた人☎各先着1人☎11月4日(水)~17日(水)に☎で担当へ。

弁護士による無料養育費相談
 国こども青少年給付課 ☎822-0133

11月20日(金)9時~15時、はぐくみかん☎市内在住のひとり親になる予定の人かひとり親(国際離婚の相談優先)☎先着4人☎11月2日(月)以降に☎で担当へ。

伝言板 問合せは直接、各連絡先(☎)へ

YS彩友会 水彩画展
 10月18日(日)~11月1日(日)9時~18時(18日は12時から、1日は15時まで)、長浦コミセン[連]山田 ☎865-9487

12月号掲載記事の申込(12月11日~1月10日の催し)

10月15日(木)までに記事(タイトル15文字以内、本文60文字以内)と連絡先をはがき、☎か☎で広報課(☎822-4711☎dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)へ。
 ▶掲載基準=市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する無料の催し。政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの。
 ▶申込多数の場合は抽選となります。

市民相談室 市役所1階 ☎822-8114

- 中止・変更となる場合があります。
- 1 市への要望・民事問題 月~金曜日 8時30分~17時
 - 2 法律相談(弁護士) 月・水・金曜日 13時~16時(1人30分)
 - 3 登記・相続などの相談(司法書士) 第2火曜日 13時~16時
 - 4 登記・境界などの相談(土地家屋調査士) 第2火曜日 13時~16時
 - 5 宅地建物相談(宅地建物取引士) 第4火曜日 13時~16時
 - 6 税務相談(税理士) 第2木曜日 13時~16時
 - 7 行政サービスなどの相談(行政相談委員) 第3火曜日 13時~16時
 - 8 交通事故相談(専門相談員) 月・水・金曜日、第1・第3木曜日 9時~12時・13時~15時30分(電話相談 ☎822-8287)
 - 9 労働・年金などの相談(社会保険労務士) 第1火曜日 13時~16時(11月は4日(水))
 ▶新型コロナウイルス感染症に関する雇用調整助成金などの事業主と従業員の相談を含みます。
 - 10 終活・成年後見などの相談(行政書士)
 ▶新型コロナウイルス感染症に関する持続化給付金の相談を含みます(市民相談室のみ)。
 追浜・衣笠・久里浜行政センター 第1火曜日 13時30分~16時30分
 田浦・大津・北下浦行政センター 第2水曜日 13時30分~16時30分
 逸見・浦賀・西行政センター 第3木曜日 13時30分~16時30分
 市民相談室 第4木曜日 13時~16時

申込 2~9と10の市民相談室
 2週間前の9時以降に☎で市民相談室へ。

相談窓口 12時~13時を除く場合あり

- 消費生活の苦情・多重債務**
 月~金曜日 9時~16時
 消費生活センター ☎821-1314
- 住宅の新築・増改築・補修**
 金曜日 13時~16時
 建築指導課 ☎822-8319
- 空き家の所有者・管理者の悩み**
 月~金曜日 8時30分~17時
 まちなみ景観課 ☎822-8077
- 障害者の就労・職場定着**
 月~金曜日 8時30分~17時15分
 よこすか就労援助センター ☎820-1933
- 障害者・高齢者の金銭管理**
 月~金曜日 8時30分~17時
 横須賀あんしんセンター ☎821-3605
- 生活・食の困窮、ひきこもりの人の訪問支援・就労体験**
 月~金曜日 9時~16時
 生活福祉課 ☎822-8070
- 終活支援・電話でわたしの終活登録**
 月~金曜日 9時~16時
 地域福祉課 ☎822-8570
- 成年後見制度**
 月~金曜日 8時30分~17時
 地域福祉課 ☎822-9613
- 女性のためのDV相談**
 月~金曜日 10時~16時
 (面接相談は予約制)
 こども家庭支援課 ☎822-8307
- 女性の間関係・生活上の悩み**
 月・水・金曜日 9時~16時
 (面接相談は予約制)
 デュオよこすか 女性のための相談室 ☎828-8177
- 学校生活に関わること(教育相談)**
 月~金曜日 9時~17時
 支援教育課 ☎822-8564
- 子育て相談(24時間)**
 子育てホットライン ☎822-8511
- 子どもの心配・悩み**
 月~金曜日 9時30分~17時
 (面接相談は予約制)
 こども家庭支援課 ☎823-3152
- 子どもの虐待・障害・非行、里親制度に関わること**
 月~金曜日 8時30分~17時
 児童相談所 ☎820-2323
- ひとり親家庭の生活**
 月~金曜日 9時~16時(予約制)
 こども青少年給付課 ☎822-0133
- ひとり親の就労**
 月・水・金曜日 9時~16時(予約制)
 はぐくみかん就労相談 ☎822-9808

講座・催し

ひつじのショーンスタンプラリー

☎観光課 ☎822-9577

12月15日(木)まで▶スタンプポイント=10カ所(横須賀市5カ所、横浜市5カ所)▶集めたスタンプの数に応じて抽選で賞品が当たります▶詳細は☎「ここはヨコスカ」へ。

外国語講座(英語・韓国語・中国語)

☎国際交流課 ☎822-8138

▶開催期間=10月~来年1月、産業交流プラザ☎2万円(別途テキスト代)☎☎で横須賀国際交流協会(☎827-2166)へ▶申込多数の場合、お断りすることがあります▶詳細は同協会☎へ。

わいわい広場「出張親子サロン」

☎保育課 ☎822-9004

子ども

▶森崎みんなの家=10月14日(木)▶武山コミセン=10月19日(月)▶岩戸コミセン=10月20日(火)▶浦賀コミセン=10月21日(水)▶池上コミセン=11月4日(水)。いずれも10時~11時30分☎未就学児とその保護者

シティガイドツアー

☎観光課 ☎822-8294

①荒天中止②~⑤雨天中止☎各抽選30人☎500円(いずれも保護者同伴の小学生以下は無料④別途バス代⑤別途拝観料)☎全員の必要項目をはがき(1通につき4人まで)で横須賀市観光協会(〒238-0004小川町19の5富士ビルⅡ2階☎822-8256)か、よこすかシティガイド協会☎へ①明治の砲台と「夏島貝塚」見学=10月25日(日)9時~12時30分☎10月19日(月)②名越切通しから元八幡宮へ=11月3日(水)9時~12時☎10月26日(月)③小さい秋6久里浜~YRP=11月13日(金)9時30分~12時☎11月6日(金)④富士と歩こ

う2 矢作~長井=11月16日(月)9時~12時30分☎11月9日(月)⑤ポックリ観音とポックリ地蔵=11月18日(水)9時30分~12時☎11月11日(水)

ガイドボランティア養成講座

☎生涯学習課 ☎822-8484

10月31日~12月19日のうち土曜日(11月7日・21日、12月5日を除く、全5回)☎抽選40人☎10月15日(木)☎必要項目をはがき、☎か直接まなびかん(〒238-0046西逸見町1の38の11☎822-4838)へ▶会場など詳細は市☎へ。

横須賀エコツアー

☎自然環境共生課 ☎822-9749

《ところ》県立観音崎公園▶いずれも荒天中止①万葉植物観察会=10月31日(土)10時~12時30分②観音崎砲台跡&走水低砲台跡見学=11月15日(日)10時~12時30分☎①小学生以上☎各先着10人☎①10月15日(木)~29日(木)②10月20日(火)~11月13日(金)に全員の必要項目を☎、☎か☎で観音崎公園パークセンター(☎843-8316☎844-4150☎info-kanonzki@kanagawaparks.com)へ▶エコツアー☎からも申込可▶小学生以下は保護者同伴。当日の開催確認は8時以降に☎(https://www.yokosuka-yksk.jp/list.html)かコールセンター(☎822-2500)へ。



横須賀の危機管理と産学官連携

☎経済企画課 ☎822-8122

10月31日(土)14時~15時40分、産業交流プラザ☎先着40人☎10月12日(月)以降に☎で横須賀市産業振興財団(☎828-1631)へ。

ひとり親向け交流会

☎子ども青少年給付課 ☎822-0133

子ども

▶対象=市内在住のひとり親家庭の親子☎先着①②10人③20人☎①500円①みかん狩り=11月3日(水)11時~13時(荒天のときは23日(水))▶会場など詳細は申込時にお伝えします②鎌倉散策=11月15日(日)10時30分~15時、JR衣笠駅集合(荒天のときは29日(日))☎10月11日(日)以降に☎で横須賀市母子福祉会(☎090-6133-9191)へ③体育館遊び=11月21日(土)10時~15時、本町コミセン☎10月11日(日)以降に必要項目を☎か☎でよこすかひとり親サポーターズひまわり(☎070-6635-7365☎lyokosuka_himawari@yahoo.co.jp)へ。

新計画策定の説明会・意見交換会

☎環境企画課 ☎822-9661

11月3日(水)、ヴェルクよこすか①説明会=13時~14時30分②意見交換会=15時~16時30分☎「新環境基本計画」と「新地球温暖化対策実行計画」の策定について☎①市内在住・在勤・在学の人②市内で活動する事業者か市民団体☎各先着30人☎10月12日(月)~26日(月)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。

大島へ行く横須賀市民クルーズ

☎港湾企画課 ☎822-8439

11月7日~15日のうち土・日曜日9時10分~15時35分、久里浜港集合・解散(荒天中止)☎市内在住・在勤・在学の人を含む個人か団体☎各先着45人☎9,900円(小学生以下は5,670円)☎10月12日(月)以降に☎で東海汽船お客様センター(☎03-5472-9999)へ。



子ども会指導者講習会

☎青少年会館 ☎824-5377

11月7日(土)10時~12時15分、青少年会館☎子ども会役員と子どもの地域活動に関わる人☎先着25人☎10月

道路の側溝や雨水ますに流さない

廃油 洗剤 農薬

川や海をきれいに

川や海にたどり着いて生物が被害を受けます。絶対に流さないでください。

環境管理課 ☎822-8329



15日(木)~30日(金)に必要項目と子ども会名、託児希望の有無を☎か☎(823-7432)で担当へ。

初心者向け要約筆記教室

☎障害福祉課 ☎822-9398

11月9日(月)・16日(月)10時~12時(全2回)、総合福祉会館☎全回参加できる市内在住・在勤・在学でWindows 8.1以上のノートパソコンを持参できる人☎抽選8人☎10月21日(水)☎必要項目とパソコンのOSの種類をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。

救急法講習会

☎救急課 ☎821-6507

▶普通救命講習会 I = ①11月9日(月)10時~12時、三浦消防署(三浦市初声町)②11月28日(土)10時~12時・13時~15時、消防局庁舎▶上級救命講習会=③11月14日(土)9時~16時、消防局庁舎▶乳児事故防止教室=④11月27日(金)9時30分~10時30分、南健康福祉センター☎本市か三浦市に在住・在勤・在学の中学生以上☎先着①16人②各12人③12人④10人☎①11月4日(水)②④11月19日(木)③11月8日(日)☎10月12日(月)以降に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。

神奈川部落史研究会市民講座

☎人権・男女共同参画課 ☎822-8219

11月14日(土)14時~16時30分、ヴェルクよこすか▶テーマ=ハンセン病差別に学ぶ☎先着45人☎300円☎10月11日(日)~11月6日(金)に氏名と電話番号を☎か☎で神奈川部落史研究会(☎045-761-3389☎burakushi@bll-kanagawa.jp)へ。

土曜科学教室

☎教育研究所 ☎836-2447

☎子ども 11月21日(土)9時30分~12時、横須賀総合高校☎特別支援学校を含む市内在学の小学校5・6年生☎抽選20人☎500円☎10月13日(水)~27日(水)に必要項目と学校名、学年をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。

子ども起業体験

☎創業・新産業支援課 ☎822-8083

①講演会=11月22日(日)18時②グループワーク=来年1月16日(土)・23日(土)・2月13日(土)16時~19時(全3回)☎①起業に興味のある中学生・高校生②市内在住・在学の中学生・高校生▶オンラインで開催するため、スマートフォンが必要▶申込方法など詳細は横須賀市産業振興財団☎へ。

シニアの講座・催し

医師から運動を禁止されている人は、参加できない講座があります。詳細は担当へ。

●骨粗しょう症を予防しよう

11月17日(火)10時~11時30分、大津コミセン☎抽選15人 [受付]10月1日(木)~20日(火)

●関節らくらく教室

▶久里浜コミセン=11月30日~12月21日のうち月曜日(全4回)▶池上コミセン=12月1日~22日のうち火曜日(全4回)。いずれも10時~11時30分☎膝や腰の痛みがあり、運動の必要がある人☎各抽選20人 [受付]10月1日(木)~20日(火)

●続けよう フレイル予防

12月1日(火)10時~11時30分、浦賀コミセン☎先着20人 [受付]10月11日(日)~11月15日(日)

●上手な減塩のコツ

12月4日(金)10時~11時30分、久里浜コミセン☎抽選15人 [受付]10月1日(木)~20日(火)

●フレイルチェックと健康長寿のコツ

12月7日(月)・14日(月)10時~12時(全2回)、逸見コミセン☎抽選15人 [受付]10月1日(木)~20日(火)

▶いずれも対象は市内在住の65歳以上です。

☎必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。☎健康長寿課 ☎822-8135

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ1,000万円
(1等1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月23日(水)2種類同時発売! 発売期間 9/23☎~10/20☎
抽せん日 10/27☎

クーちゃん 公益財団法人神奈川県市町村振興協会 各1枚 300円

かしこい収納と簡単リフォーム
消費生活センター ☎821-1312
 11月25日(木)13時30分～15時30分、総合福祉会館 市内在住の人 先着30人 10月12日(月)～11月20日(金)に ☎で担当へ。

赤ちゃんの予防接種講座
西健康福祉センター ☎856-0719
 11月26日(木)13時30分～14時45分、西健康福祉センター 市内在住の妊婦とその配偶者など 先着15人 10月12日(月)～11月19日(木)に ☎か ☎(857-7462)で担当へ。

パパと子どものクッキング
人権・男女共同参画課 ☎822-8228
 11月28日(土)11時～13時 市内在住・在勤・在学の4歳～高校生とその父親 抽選8組 10月11日(日)～11月4日(木)に必要項目とメールアドレスをネット申込へ▷オンラインで開催するため、パソコンなどが必要です。

里山の素材でリースづくり
自然環境共生課 ☎822-9832
 11月29日(日)9時～12時、沢山池の里山(雨天中止) 市内在住・在勤・在学の人(中学生以下は保護者同伴) 抽選20人 10月19日(月)～11月8日(日)に必要項目とメールアドレスをネット申込かコールセンター(☎822-2500 ☎822-2539)へ▷横須賀市の里山 からも申込可。



子育て支援員研修
保育課 ☎822-9004
 12月3日(木)～来年2月2日(火)、神奈川県総合薬事保健センター(横浜市磯子区)ほか 県内で保育や子育て支援に従事する人が従事希望の人 10月1日(木)～30日(金)に 横須賀市(☎http://poppins-education.jp/kosodatehien_kanagawa/)へ▷オ

ンライン開催の場合あり。詳細は同 ☎へ 横須賀市 ☎03-3447-5826

女性のための尿もれ予防講演会
健康長寿課 ☎822-8135
 12月18日(金)10時～12時、ウェルシティ市民プラザ 市内在住・在勤で尿もれ予防に関心のある女性 先着100人 10月11日(日)～11月23日(木)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ☎822-2539)へ。



市民スポーツ教室
スポーツ振興課 ☎822-8493
 申込方法など詳細は市役所4階担当、行政センター、体育会館、市 にある「スポーツ教室ガイド」へ▷いずれも市内在住の人が対象です。

▶**健康体力づくり(全10回)**▷期間=12月～来年2月▷会場=横須賀サブアリーナ、南体育会館、西体育会館 20歳以上 各抽選80人 ¥2千円▷受付期間=10月1日(木)～31日(土)▶**幼児の体力づくり(全10回)**▷期間=12月～来年2月▷会場=横須賀サブアリーナ、南体育会館、西体育会館 平成26年4月2日～平成28年4月1日生まれの人 各抽選50人 ¥2千円▷受付期間=10月1日(木)～31日(土)▶**はつらつ体操(全10回)**▷期間=12月～来年2月▷会場=横須賀アリーナ、南体育会館 20歳以上 各抽選40人 ¥2千円▷受付期間=10月1日(木)～31日(土)▶**F・マリノスフットサルタイム**▷横須賀アリーナ=①10月21日(木)17時②11月6日(金)17時▷南体育会館=③10月14日(木)17時、10月16日(金)④17時⑤18時50分、10月28日(木)⑥17時⑦18時50分⑧11月4日(木)17時⑨⑩⑪⑫小学校1年生～3年生⑬⑭⑮⑯小学校4年生～6年生⑰⑱



18歳以上 各当日先着40人 ¥千円 横須賀マリノス(株)ふれあい・ホームタウン事業部 ☎045-285-0675



コミュニティセンター
【申込方法】各締切日までに必要項目(郵便番号、住所、氏名とフリガナ、年齢、電話番号)と講座名を往復はがき、☎(西コミセンを除く)、☎か直接(返信用はがきを持参)、各コミセンへ。
【お願い】いずれも公共交通機関でご来場ください。
【案内】内容、持ち物など詳細は市 チラシをご覧になるか、各コミセンにお問い合わせください。 市

追浜コミュニティセンター
 〒237-0061 夏島町9 ☎☎865-1145 opph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp
暮らしに役立つ手作りアロマ
 11月20日(金)・27日(金)10時～12時(全2回)、追浜コミセン 全回参加できる人 抽選20人 ¥3千円 11月5日(木)

田浦コミュニティセンター
 〒237-0076 船越町6の77 ☎☎861-9007 taph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp
オンラインでベビーヨガ
【こども】
 11月5日(木)11時～12時 6カ月児～1歳6カ月児とその保護者 抽選6組 10月22日(木)▷オンラインで開催するため、スマートフォンなどが必要です。

オンラインでリトミック
【こども】
 11月12日(木)10時～11時 2歳児・3歳児とその保護者 抽選10組 10月29日(木)▷オンラインで開催するため、スマートフォンなどが必要です。

篆刻(てんこく)講座
 11月25日(木)9時30分～12時、田浦コミセン 抽選14人 ¥千円 11月9日(月)

クリスマスツリーのミニキルト
 11月30日(月)、12月7日(月)9時30分～12時(全2回)、田浦コミセン 抽選10人 ¥千円 11月16日(日)

逸見コミュニティセンター
 〒238-0045 東逸見町2の29 ☎☎823-3205 heph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp
プリザーブドフラワーの正月飾り
 12月8日(火)・15日(火)10時～12時(全2回)、逸見コミセン 抽選15人 ¥2,100円 11月23日(木)

衣笠コミュニティセンター
 〒238-0022 公郷町2の11 ☎☎852-3596 kiph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp
楽しいエコクラフト
 11月6日(金)・13日(金)10時～12時(全2回)、衣笠コミセン 抽選20人 ¥800円 10月22日(木)

大津コミュニティセンター
 〒239-0808 大津町3の34の40 ☎☎835-2872 ooph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp
生涯現役講座「大津エルダー学級」
【シニア】
 12月1日～来年2月16日のうち火曜日10時～11時30分(12月29日、1月5日を除く、全10回。時間が異なる回あり)、大津コミセン 講話、運動など 全回参加できる65歳以上のマスク着用可能な人 抽選20人 ¥850円 11月16日(月)▷車椅子の人も参加できます。

浦賀コミュニティセンター
 〒239-0822 浦賀5の1の2 ☎☎841-4184 uph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp
生涯現役講座「あすなる学級」
【シニア】
 11月4日～12月16日のうち水曜日10時～11時30分(全7回、時間が異なる回あり)、浦賀コミセンほか 全回参加できる65歳以上 抽選18人 ¥千円 10月25日(日)



こどもの講座・催し

1 プレママ・プレパパ教室
 11月28日(土)9時15分～10時30分・11時～12時15分・13時45分～15時・15時30分～16時45分(受付開始は15分前)、西健康福祉センター 講話など 妊婦とその配偶者かパートナー 各5組 [受付]10月11日(日)～11月19日(木)

2 離乳食スタート教室
 ①11月9日(月)、北健康福祉センター②11月20日(金)、南健康福祉センター③11月24日(火)、西健康福祉センター。いずれも13時30分～14時30分 4カ月児～6カ月児の保護者 ①③8人②6人 [受付]いずれも10月12日(月)以降 ①11月3日(木)②11月13日(金)③11月17日(火)

3 離乳食ステップアップ教室
 ①11月17日(火)、西健康福祉センター②11月20日(金)、南健康福祉センター。いずれも10時～11時 7カ月児～9カ月児の保護者 ①8人②6人 [受付]いずれも10月12日(月)以降 ①11月10日(火)②11月15日(日)

4 10カ月からの食事と歯の教室
 ①11月5日(木)、南健康福祉センター②11月18日(木)、中央健康福祉センター。いずれも10時～11時 10カ月児～1歳3カ月児の保護者 ①6人②8人 [受付]いずれも10月12日(月)以降 ①10月29日(木)②11月11日(木)

5 離乳食・幼児食相談会
 11月19日(木)10時～10時30分・10時30分～11時・11時～11時30分・11時30分～12時、中央健康福祉センター 0歳児～未就学児の保護者 各4人 [受付]10月12日(月)～11月12日(木)▷相談時間は1人10分程度。

6 幼児食スタート教室
 ①11月11日(木)、中央健康福祉センター②11月27日(金)、北健康福祉センター。いずれも10時～11時 1歳6カ月児～2歳6カ月児の保護者 ①10人②8人 [受付]いずれも10月12日(月)以降 ①11月4日(木)②11月23日(木)

▶いずれも対象は市内在住の人、定員は先着です。
 必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ☎822-2539)へ。
 ① こども健康課 ☎824-7141
 ②～⑥ 中央健康福祉センター ☎824-7632

北下浦コミュニティセンター
〒239-0842 長沢2の7の7
☎849-2866
siph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

自然史から考える環境問題

10月31日(土)、11月7日(土)・14日(土)10時～12時(全3回、7日は11時30分まで) 抽選20人 10月19日(月)▷希望の回のみ参加可(申込時に明記)。抽選は全回出席の人優先▷オンラインで開催するため、スマートフォンなどが必要です。申込みは回のみ受付。

筆文字で彩るMYカレンダー作り

11月21日(土)・28日(土)10時～12時(全2回)、北下浦コミセン 抽選15人 ¥千円 11月9日(月)

西コミュニティセンター
〒240-0101 長坂1の2の2
☎857-0896
niph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

読み聞かせと手遊び歌

こども

11月13日(金)10時30分～11時、西コミセン 未就学児とその保護者▷参加多数の場合は入れ替え制とします。

その他の施設

くりはま花の国
〒239-0832 神明町1
☎833-8282 833-8291

木工作教室

10月17日(土)11時～13時、ハーブ園 展望台

パークゴルフ初心者講習会

10月23日(金)、11月13日(金)9時30分～12時(雨天中止) 各当日先着12人 ¥500円

アーチェリー初心者講習会

11月20日(金)10時～12時(雨天中止) 小学校5年生以上 当日先着6人 ¥千円

ソレイユの丘
〒238-0316 長井4丁目地内
☎857-2500 855-0850
https://www.seibu-la.co.jp/soleil/

コスモス開花

10月上旬から中旬にかけて、約千㎡の円形花畑でコスモスが見頃を迎えます。



サービスデー
証明書提示で駐車料金無料
▶市民感謝デー=10月11日(日)・18日(日) 市内在住の人
▶シルバーデー=水曜日 65歳以上

ヴェルニー公園
〒238-0042 汐入町1の1
☎824-6291 825-4440
https://www.kanagawaparks.com/verny-mikasa/

秋のローズウィーク

10月19日(月)～25日(日)▷24日(土)・25日(日)は音楽祭などイベントあり。詳細はヴェルニー公園へ。



光の丘水辺公園
〒239-0847 光の丘4の1
☎849-7650
mizube@ryokukazouen.jp

早朝探鳥会

10月24日(土)7時～8時15分

自然観察会

11月7日(土)9時30分～11時30分
▷いずれも当日公園管理事務所前集合(雨天中止)

横須賀美術館
〒239-0813 鴨居4の1
☎845-1211
art-event@city.yokosuka.kanagawa.jp
https://www.yokosuka-moa.jp/

企画展「上田 薫展」

11月3日(祝)まで

所蔵品展

▶浦賀奉行所開設300周年記念「長島雪操展」=12月13日(日)まで



長島雪操《桃花小禽図》1884年、横須賀市蔵

谷内六郎(週刊新潮 表紙絵)展

▶ふくらむイメージ、あふれるユーモア=12月13日(日)まで

無料観覧日

11月3日(祝)は文化の日のため、全館観覧無料です。

休館日

10月5日(月)、11月9日(月)

自然・人文博物館
〒238-0016 深田台95
☎824-3688
https://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/

企画展示

▶浦賀からやってきた資料たち=10月31日(土)～来年2月28日(日)



横須賀市自然・人文博物館蔵

トピックス展示

▶基礎から学ぼう昆虫学成果展=11月29日(日)まで

▶湊町・ヴェルニー公園の歴史と遺産=10月10日(土)～来年1月31日(日)

文化財収蔵庫公開

▶国指定重要有形民俗文化財「三浦半島の漁撈用具」の公開=11月1日(日)・3日(祝)9時30分～16時

▶収蔵品解説=11月1日(日)14時～15時 当日先着25人

ミュージアムトーク(自然館)

11月3日(祝)13時～14時 当日先着15人

おうちで博物館めぐりえ+(プラス)

▶応募作品展示=11月29日(日)まで
▶表彰式=11月1日(日)10時～12時

天神島ガイドツアー

10月25日(日)13時～14時(雨天中止)、天神島臨海自然教育園 当日先着20人(小学生以下は保護者同伴) ¥50円

三浦半島の自然誌

11月11日～12月16日のうち水曜日14時～16時(全6回) 抽選30人 10月28日(水) 必要項目を往復はがきで自然・人文博物館へ。

休館日

月曜日

図書館
中央図書館 ☎822-2202
児童図書館 ☎825-4417
北図書館 ☎866-0516
南図書館 ☎836-0718
https://www.yokosuka-lib.jp/

日曜映画会(中央図書館)

10月11日「奥様は魔女(字幕)」・18日「帽子」・25日「大師匠 第五巻」、11月1日「秘島探検 東京ロストワールド」・8日「永遠のニシパ」。いずれも10時・14時 当日先着30人

16ミリ映画会(中央図書館)

10月14日(水)14時 映像とお話「92歳の現役リアリズム画家・上田 薫の足跡をたどる」 当日先着30人

児童サービス講座

10月25日(日)14時～16時、児童図書館 ▶テーマ=子どもに伝えよう科学の楽しさを 子どもと本をつなぐ活動をしている16歳以上の人 当日先着30人 10月11日(日)以降に ☎で児童図書館へ。

幼児・小学生えいが会

こども

▶北図書館=10月25日(日)14時30分 当日先着10人

▶南図書館=10月28日(水)15時30分 当日先着15人

休館日

月曜日、10月22日(休)

横須賀芸術劇場

◆ベイサイド・ポケット寄席
新作・古典競演会
11月22日(日)14時開演 **大劇場**

予約は☎823-9999
かホームページへ

横須賀芸術劇場 検索 劇場HP

地域あったか便利

湘南たけやまサポートクラブ
活動場所 武5丁目

活動を通して挑戦し続ける

何か新しいことを始めたい人の地域デビューの場になっています。元々の特技を生かす人、新たに技術を習得して活躍する人などさまざまです。

「この町内に住んでよかった、団体があってよかった。」と言われる団体を目指して活動を続けています。



網戸の張り替え

共に汗をかく

活動によっては、近隣の障害福祉事業所に通う皆さんと一緒にいます。切った枝を袋に詰めてもらうなど、和気あいあいと活動しています。



庭木の剪定

➔ 支え合い活動を始めたい人は **地域福祉課 ☎822-9804**

10月27日～11月9日は **読書週間**
担当 中央図書館 ☎822-2202

本の福袋
10月23日(金)～11月12日(休)
中央・児童・北・南図書館

企画展示
中央図書館
10月23日(金)～11月15日(日)
テーマ 書庫に眠っているお宝本を 読んでみませんか
北図書館
10月23日(金)～11月25日(水)
テーマ 浦賀と葛飾北斎と

南図書館
10月23日(金)～11月10日(火)
テーマ 大学生が中学生にすすめる本
10月23日(金)～11月15日(日)
テーマ やっぱり小説が好き
児童図書館
10月23日(金)～11月10日(火)
テーマ 子どもに会わせたい絵本

みんなの笑顔を守る人



新型コロナウイルス感染症の拡大により、不安な日々が続いています。終わりが見えない中でも、皆さんの笑顔を守ろうと活動する人たちを紹介します。



子育て世代が安心できるまちづくり

一般社団法人 すかすかいっぽ

新型コロナウイルス感染症の影響により、3月に小学校が休校となった。「すかすかきっず(学童クラブ)」、「すかすかなーさーりー(託児所)」は、両親が仕事に向かい、家で一人ぼっちになってしまう子どもを預かるため、休校期間は朝から開所した。「子どもたちが密にならないこと、手洗いうがいの徹底、毎朝の検温の義務付けなど、感染予防に気を配りながら保育することに必死になった」と代表理事の五本木さんはいふ。

現在は、子どもたちや両親が感染したときにどう対応するかのマニュアルを完成させ、市役所や学校などと即座に連携できるようにしている。

学童クラブや託児所などを運営するすかすかいっぽは、3年前から「よこすかテレワーク」を始めた。これは在宅ワーク活性化事業に取り組んでいた横須賀商工会議所と、障害児を抱えているため働きに出る

ことができなかった母親たちが連携した取り組みだ。「今は感染症対策として広まっているテレワークだが、私たちは引き続き、子ども、母親の社会参加のために、働き方の一つとしてテレワークを推奨していきたい」と語ってくれた。

目標は、子育て世代の「これがあったらいいなあ」を形にすること。障害の有無にかかわらず、子育てする人が「このまちなら子どもが安心して幸せに暮らせる」と思えるよう、これからも幅広い分野で子育て世代を支える。



思いを行動に

社会福祉法人 心の会
就労継続支援B型事業所
あすなろ学苑

知的障害者25人(以下、苑生)が働くあすなろ学苑。苑生は、パン・焼き菓子・お弁当などを作り、市内の企業や病院、学校などに販売し、その利益が苑生の給料となる。

商品は素材にこだわって全て手作り。食品コンテストで10回以上受賞し、とてもおいしいと評判だ。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、販売先が相次いで閉鎖・外部業者立入禁止となり、その8割を失うこととなった。4月以降の売上は激減し、このままでは苑生への給料の支払いが困難となり、運営の危機に直面してしまう。そこで施設長の三浦さんが思いついたのが、



生産品を食べて応援してもらう「クラウドファンディング」への挑戦だ。「苑生の生活、自分の力で稼ぐ誇り、生きる喜びをなんとしても守りたい」という一心だった。

その結果、296人から合計345万円の支援があすなろ学苑に集まった。支援者からは手紙をもらうこともあり、心温まるこの経験が今後の大きな励みになったそうだ。

苦境に直面したときは、誰もが悩み、この状況を打破したいと思うだろう。三浦さんは「肝心なことは思いを行動に移すこと。これからも着実に一歩一歩成長できるよう努力したい」と話した。



新たな音楽の楽しみ方

一般社団法人 よこすかの音楽家を支援する会

オペラ歌手として活動する宮本さんが立ち上げた「よこすかの音楽家を支援する会」。これは、本市にゆかりのある音楽家に活動の場を提供する団体だ。音楽イベントの企画・運営や、音楽関連用品の制作などを手掛けている。

ことし3月以来、新型コロナウイルス感染症の影響でコンサートが中止・延期になる中、音楽家が活躍し、皆さんに音楽を楽しんでもらえる方法が見つからずに苦悩していた。そこで始めたのが、インターネットを活用し、画面越しに童謡・唱歌を歌ってもらう「おうちで歌声の会」だ。そのほかライブ配信やリモートでの演奏などもしている。宮本さんは



「これからも皆さまが新たな音楽の楽しみ方を見つけられるよう、さまざまなことに積極的に取り組んでいきたい」という。

会場などで音楽を提供する機会は以前に比べかなり減ったが、開催する場合は席数を大幅に減らす、消毒を徹底するなどの感染対策を心掛けている。

音楽は心を健康にする上で非常に大きな役割を果たす。音楽家一人ひとりがそれを念頭に置き、この危機に直面しつつも最大限の工夫の上で音楽活動を続けている。「よこすかの音楽家を支援する会」は、そ



のような音楽家の活動を応援し、音楽を必要とする皆さんに届けられるよう、精一杯努力している。宮本さんは「こんな演奏をしたい、こんなコンサートをやってほしいなど、リクエストがあれば皆さまの笑顔のために積極的に応えたい」と語った。



新型コロナウイルス感染症

うつらない、うつさないための対策を

感染拡大を抑えるためには、市民の皆さんの協力が必要です。
感染予防対策に取り組みましょう。

医療従事者として実感すること

市立うわまち病院 感染制御室 室長

新型コロナウイルス感染症への対策は徐々に定着しつつありますが、いまだに感染者は減らず、悪戦苦闘しております。多くの発生事例から、病態、診断、治療についてさまざまな見解が出されていますが、日々診療に従事する中で感じることは、ひっそりと忍び寄り、体内に潜むことができるウイルスだということです。そのため、知らず知らずのうちに周囲に感染が広がり、当院でも院内で複数の陽性者が発生したことを受け、

感染対策の強化を図っています。

ことしの冬はインフルエンザと一緒に診療していくことになります。どちらも症状が似通っており、区別することは難しいですが、現在の強化した感染対策を継続しつつ、職員がワンチームとなって皆さまに安心した医療を提供できるよう努めてまいります。皆さまも3密の回避、手洗いなどの感染予防対策をお願いします。



市公式LINEで
関連情報を配信中



右の2次元コードを読み取り「友だち追加」すると、陽性者の発生状況などが届きます。

広報課 ☎822-9814

LINE ID

@yokosuka_official



撮影協力 市立うわまち病院



— 以下は広告スペースです。 —